

表－9 目的区分別市債現在高

(単位:千円)

区分	平成29年度末現在高	借入額	償還額	平成30年度末現在高
1 普通債	7,702,317	499,600	610,703	7,591,214
総務債	0	0	0	0
民生債	44,272	0	11,066	33,206
衛生債	954,960	0	29,255	925,705
労働債	0	28,700	0	28,700
農林水産債	22,113	12,900	1,767	33,246
商工債	298,973	0	35,011	263,962
土木債	910,896	229,400	85,686	1,054,610
都市計画事業債	1,996,044	52,000	196,349	1,851,695
公営住宅債	769,169	21,200	34,030	756,339
消防債	836,658	118,000	76,534	878,124
教育債	1,869,232	37,400	141,005	1,765,627
2 災害復旧事業債	0	0	0	0
3 その他	9,713,342	78,200	840,064	8,951,478
(1) 臨時財政特例債	0	0	0	0
(2) 減税補てん債	398,060	0	96,828	301,232
(3) 臨時税収補てん債	0	0	0	0
(4) 臨時財政対策債	7,658,622	78,200	626,568	7,110,254
(5) 減収補てん債	1,656,660	0	116,668	1,539,992
合計	17,415,659	577,800	1,450,767	16,542,692

表－10 市債の推移

(単位:千円)

年度	市債発行額	償還額	借入残高	摘要
26	2,070,900	1,824,016	18,278,384	
27	1,558,700	1,653,061	18,184,023	
28	1,426,500	1,434,540	18,175,983	
29	727,800	1,488,124	17,415,659	
30	577,800	1,450,767	16,542,692	

## (2) 債務負担行為

債務負担行為に基づく令和元年度以降の支出予定額は、37億7,573万5千円（国庫支出金などの特定財源があるため一般財源では34億7,070万8千円）、これを事項別にみるとコンピュータシステムリース料、包括施設管理業務、豊川用水二期事業などが主なものです。

なお、包括施設管理業務や岡崎幼稚園園舎耐震補強事業を新たに計上したことにより前年度に比べ12億3,297万3千円、48.5%増加しました。